

熊本医療センター 化学療法レジメン登録票

FOLFIRI(2週毎)

療法

診療科	外科
がん種	大腸癌
実施区分	外来可
適応分類	進行・再発がん、術後補助療法、術前補助療法・局所療法・その他

1コース期間	14 日間
--------	-------

最大コース数(規定があれば)	コース
----------------	-----

催吐リスク	中等度
-------	-----

★1コースの抗がん剤投与スケジュール

薬剤名	(略号)	投与量	催吐リスク	Day		
				1	...	14
イリノテカン	CPT-11	150 mg/m ²	中等度	○		
レボホリナート	I-LV	200 mg/m ²		○		
bolus 5-FU	5-FU	400 mg/m ²	軽度	○		
5-FU	5-FU	2500 mg/m ²	軽度	○		

★備考欄

- ・CPT-11のコリン様症状の予防に前投薬としてd-クルロフェニラミン酸塩5mgを投与
- ・UGT1A1遺伝子多型の確認が必要(ホモ接合型・ヘテロ接合型は慎重投与。初回より減量も考慮。)

★参考文献(添付文書・適正使用ガイド・ポケットガイド・書籍・文献・臨床試験プロトコル・その他)

エビデンスに基づいた癌化学療法ハンドブック2012 p.226

★備考欄

CPT-11: 投与予定日の白血球数が3,000/mm³未満または血小板数が10万/mm³未満の場合には、本剤の投与を中止または延期すること。

◆主な副作用とその対策(例:シスプラチン 嘔気、腎機能障害など)